

原爆記念日

—あの日を回想して—

山田 渡 淳

昭和二十年八月六日、米軍B29一機により投下された原子爆弾は、一瞬にして広島市街を全滅させ、二十数万人の人命を奪いました。

当時私は、広島から十軒の海面を隔てた対岸江田島で、舟艇に爆雷を搭載し、敵船に体当たりするという特攻隊の基地で訓練中でした。

午前八時十五分、一瞬広島の上空が太陽が輝くように明るく光り、兵舎の中は写真のフラッシュをたいた様に閃光が走り、「ドッカーン」と大地がひっくり返るかと思うような大音響とともに大爆風で兵舎は倒れんばかりでした。

広島は悪魔の赤い炎が見えかくれしてどす黒い雲に包まれ、やがて、所々をピンクにそめた大きな真つ白なきのこ状の雲に発達していききました。

この日から十日間、地獄絵図のような広島での救援活動が始まったのです。この世の終りにすべてを焼き尽くすことを劫火といいますが、市街は一面火の海となり、見渡す限り焼野ヶ原となりました。

路上には顔も背中も胸も手も脚もやけどでブヨブヨになった数百の負傷者が横たわり、苦痛にうめき、末期の水を求めて「兵隊さんミズ」の哀願する声は今も耳にこびりついています。

悪臭がただよいうじのわいた死体、水にふやけた死体、四・五十人折り重なった死体の処理等、戦慄をおぼえるような惨状が今尚脳裡をはなれません。三十八回目の記念日を迎えて、世界人類を滅亡に導く、恐しい凶器が再び使用されることのないよう、平和への祈りを捧げたいものです。

手を合わせる心を

椿 花田 武子

お姑さんが亡くなられて十数年、仏様はホットケ様になりやすく、お年寄りがおられる家庭とは違って子供達も

手を合わせる事が少なくなり、私が仏壇にばかりをあげることで、子供達も手を合わせてくれたらと毎日あかりをあげ、一日何事もなく暮らせたことに感謝します。私も仏様より先に食べると「バチ」があたると言われて育ちました。

初めて取れたもの、近所で頂いた物が花が咲いたらまず仏壇にそなえてから学校に、家にと飾ります。又ある時は子供が落ち着きをなくした時、仏壇の前に毎日十分すわらせて学校に出したこともあります。成長して行く子供達にプラスになりますようにと……。

参観日に校長先生が話された親の後姿、家庭教育、未熟ではありますが夏休みに入り親子で頑張りたいと思います。

上市の今日この頃

上市 後藤 マサエ

先般婦人会で体力測定をしました。各自の生育年令より生活年令が若かった人や反対に老いた人いろいろでございました。それぞれ我が身を案じなが

ら残された測定は知能年令だねと大笑いして散会いたしました。

ところで私達の上市は、いったい平均何才位だろうかと思ひ調べてみました。

今、日本人の平均寿命は男七四、二才、女七九、六才だそうです。

上市の男子平均が四〇四才、女子四八四才でございます。男子は若さいつばい分別盛りの成年でございます。ほつと嬉しくなりました。でも女は国の平均と同じく少々高令でございます。

幸いなことに、この上市はいろいろな職業の方がおられます。農業、商業工業、お寺にお医者、会社員、公務員年金受給者で話題も豊富で頭の体操に申し分ありません。しかも隣が近いので先ず挨拶を交し、心の交流をはかっております。

女は男より高令分を趣味に生かし野菜作りに、そして手芸等を研修し合ひながら互いに自助努力しております。

これも明るい町づくりの一端だろうと確心を持っております。

戦没者記念碑建立について

碑建設委員長 花田三郎

待望久しかった戦没者記念碑が、公民館西側の台地に完成しました。

遺族の方は勿論のこと全町民の方々「やっと出来たか」と云ったお気持ちかと思ひます。

これが完工に至る迄の段階は長い年月と論議がなされ貴重な御意見を頂きました。

町内五十名の建設委員により会議を重ね慎重審議・時間をかけて討議されて着工の運びとなり、去る七月十五日大安吉日に完成するに至りました。

町内全戸洩れな多額の御寄附を頂き、又、町外在住の方からも賛同を頂き、所期の目的を達成出来ました。

就きましては碑の除幕式を来る八月十八日午前十一時より現地で挙行する計画になっています。

皆様方の御出かけを願って記念碑をご覧になり建立の喜びを分かちたいものと思ひますので是非ご参加下さいませ、お待ちしております。

市政懇談会

去る七月五日、公民館に於て市側合せて約六〇名出席のもとに行われました。

スライドに依つて大田市の財政の現況など説明の後、市長の挨拶があり、酷しい財政事情の中での市政への取組み、本年度実施の事業、農業振興対策水資源の確保、社会福祉対策、綜合福祉センターの新築など数々の施策が発表され続いて自由討議に移り、活発な意見交換が行われました。

先ず、大代町内の県道・市道の改善要望など生活に密着した問題が多く、明るい町づくりを軸に高山登山道の整備、観光化の価値、農業後継者である若者の結婚対策、地域的健康づくりの為の施設など熱のこもった意見交換が展開し所要の時間をはるかに越える程でした。

果してこれらの事は今後如何に考えて行くべきか、皆さんも大いに関心を高めて頂きたいと思ひます。

戦没者追弔法要

八月十八日九時 於明円寺

クイズ頭の体操

◇ どうお読みになりますか。

- ① 勞補人
 - ② 美出面
 - ③ 麗彩
 - ④ 文綴利器
 - ⑤ 発想広夢
 - ⑥ 軟術
- ◇ 解釈おねがいします。

- ① 土地分譲
 - ② 箱入り紅茶
 - ③ 雷おやじ
 - ④ やくざ
- 正解者に賞をお渡しします。解答は次号で致します。

御存知でしょうか
— 町内・団体グループの紹介 —

(其の二)

- 大代町退職公務員連盟
- 軍恩大代支部 同猟友会
- 大田市農協大代支所
- 大家郵便局
- 大田市中央信用金庫大代出張所
- 浅利敬株式会社大家工場

大代町酪農組合

同 煙草耕作組合

同 しいたけ生産組合(飯谷)

同 肉用牛肥育組合

グループ

農業友の会、読書会、生花、茶道、

民謡(安来節)、同銭太鼓、書道、

ちぎり絵、バレエ(青年)、

ママさんバレエ、俳句(あすなる)、

囲碁の会、神楽(高山神楽団)、

つくし(婦・年令別)、まごころ(同)

むつみ(同)、さわやか(同)、

ふれ合い(同)。

※ 次号から逐次内容的紹介をしたい
と思ひます。

俳句

— あすなる句会 —



深山蟬

重元コト女

沖の灯遠き 所化料理

雨催ひ

立野 草衣

泰山木の 花一つ

大河の

尾崎三枝子

檐音を眼下 夏館

山麓の

武田 鳥子

遠潮騒や 夏館

端居して

渡 あやこ

風にふくらむ ワンピース

8月 少年健全育成指標

健康に気をつけ

危険から身を守るう

おしらせ

盆踊大会

8月14日 公民館広場

8月15日 小学校

主催 大代青年団

俳句を募集致します。

● 前回同様に誰方もふるってご投稿
下さい。

季題：夏(海・山)に関するもの。

優良作品には記念品を差上げます。

● 選評はあすなる会にお願いする予
定です。

水災害御見舞

今回の集中豪雨で被災された方々へ心から御見舞申し上げます。

大代公民館